

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 山陽運輸倉庫株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 701-0165 岡山県岡山市北区大内田822-2
----	---------------------------	----	---

本票作成	部署名：本社 管理部総務課
------	---------------

主たる業種	分類コード	44	業種名：道路貨物運送業
-------	-------	----	-------------

事業の概要	トラック運送事業及び倉庫業
-------	---------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	本社	岡山県岡山市北区大内田822-2
	②	水島支店	岡山県倉敷市松江2丁目9-7

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 30 年度)	(令和 3)年度排出量	目標年度(令和 5 年度)
	4,336 t CO ₂	4,245 t CO ₂	4,119 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 3)年度排出量
	①	本社	3,467 t CO ₂
	②	水島支店	778 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 元 年度	～	令和 5 年度	(5 箇年度)
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(3)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	2.1 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(3)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 3 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

低燃費車両への代替は進んでいるが、車両の稼働台数が増えており、軽油の使用量が増えた。
 令和2年度は新型コロナウイルスの影響で全体的に低稼働だったが
 令和3年度は少し稼働が戻り、令和2年度より燃料・電気共に使用料が増えた。

【推進体制】

組織体制 責任者：本社管理部安全品質課課長

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
本社・水島支店	<p>(令和3年度実施分)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 乗務員へのエコドライブ運転指導2. 不要なアイドリングカットの指導3. 節電の徹底4. 自動点灯設備の導入5. 事務所内空調温度設定 夏期28℃以上 冬期18℃以下 の厳守6. 低燃費車両への代替 <p>(今後実施予定分)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 上記事項の継続実施及び更なる対策立案と実施

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--